



森下仁丹

株主の皆様へ

第81期

中間事業報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

森下仁丹株式会社

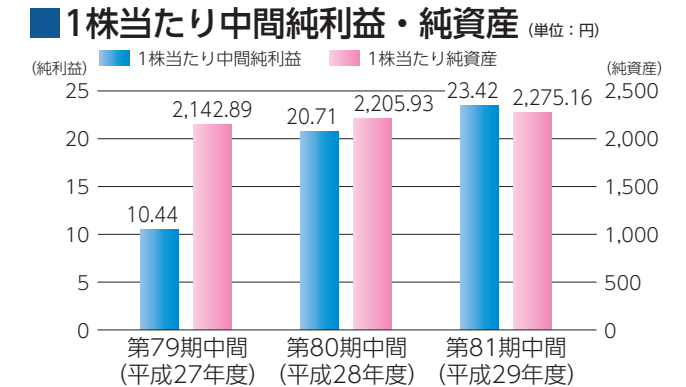
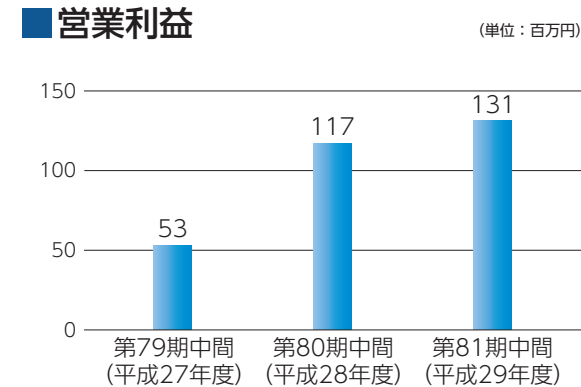
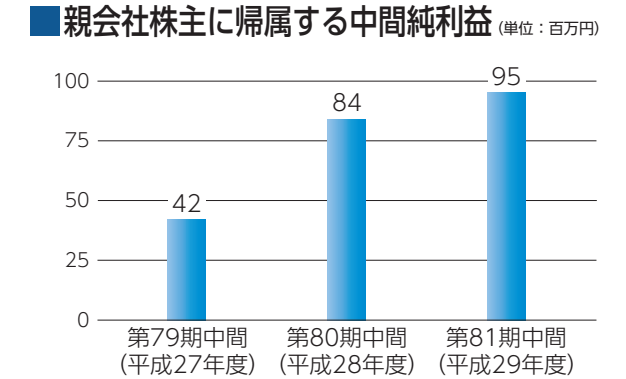
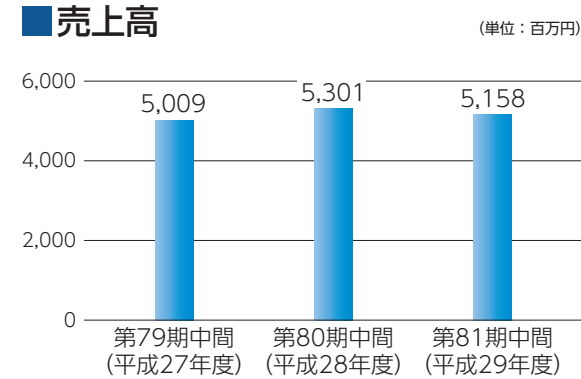
証券コード：4524



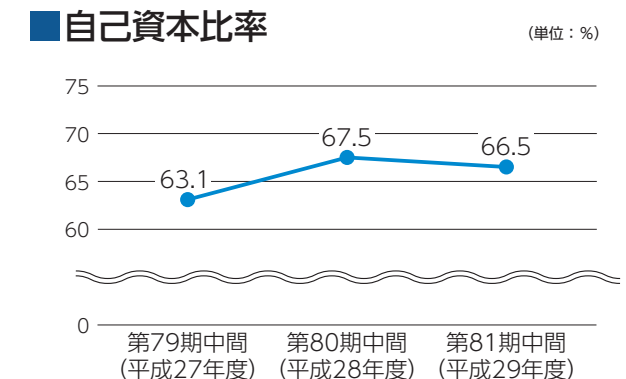
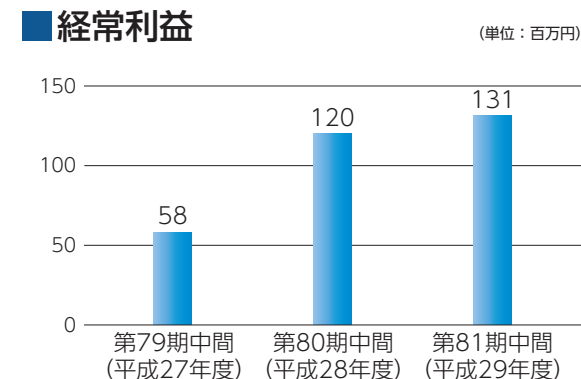
株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第81期中間期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜り、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
駒村 純一



(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第79期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。



01 事業の概況について

当中間連結会計期間におけるわが国経済は着実に回復しております。世界的な製造業サイクルの好転を受けた輸出の回復や国内需要の底堅い推移が続いております。また個人消費は、雇用所得環境の改善を背景に堅調な推移が続いており、原油価格上昇に伴うガソリンや灯油の大幅上昇を主因とした消費者物価の上昇など、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの属する業界は、異業種を含む大手企業の新規参入など更なる競合激化は続いており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループとしては、「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとして、引き続き積極的な営業活動を展開しております。特に当社独自素材であるローズヒップ及びサラシアの機能性素材の販売については前年同中間期と比べ大幅な増収となりました。一方「ヘルスイド®シリーズ」及びフレーバーカプセルの受託については前年同中間期と比べ大幅な減収となり、その結果、売上高は5,158百万円と前年同中間期と比べ143百万円の減収となりました。

利益面においては、効率的なプロモーション活動及びコストダウン諸施策による原価率の低減により営業利益は131百万円と前年同中間期と比べ13百万円の増益となり、また営業外損益を加えた経常利益は131百万円と前年同中間期と比べ10百万円の増益となりました。さらに投資有価証券評価損を含む30百万円の特別損失を加えた税金等調整前中間純利益は101百万円と前年同中間期と比べ19百万円の減益となり、法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額を加えた親会社株主に帰属する中間純利益は95百万円と前年同中間期と比べ11百万円の増益となりました。

ヘルスケア事業

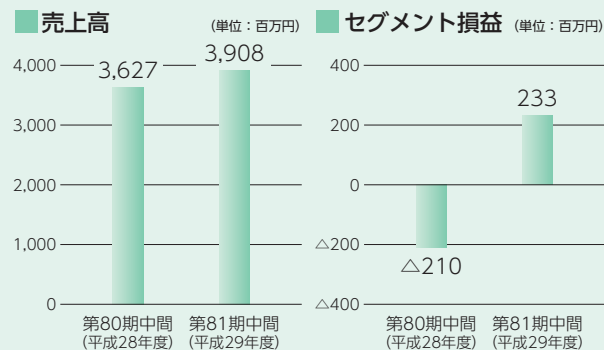
機能性表示食品「ヘルスイド[®]シリーズ」が前年同中間期と比べ減収となりましたが、機能性素材の販売強化により、ヘルスケア事業の売上高は3,908百万円と前年同中間期と比べ281百万円の増収となりました。損益面では、前期末に回転率の悪い商品を評価減した事や、効率的なプロモーション活動等により、セグメント利益は233百万円と前年同中間期と比べ443百万円の増益となりました。

売上高

ヘルスケア事業
3,908
百万円

75.8%

281百万円増
(前年同中間期比)



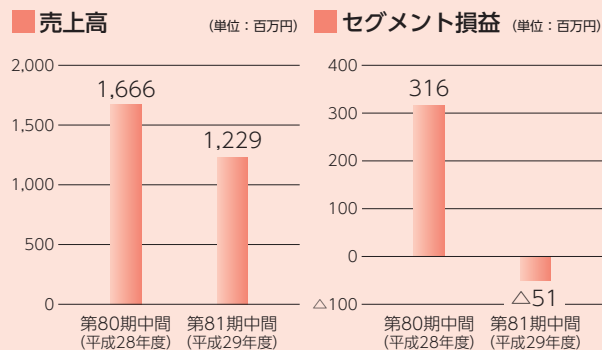
カプセル受託事業

売上高

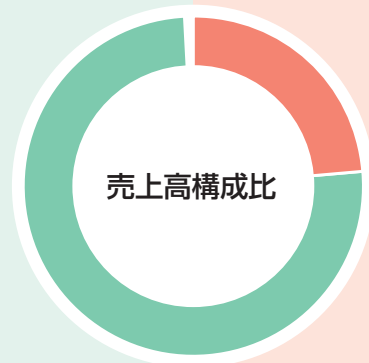
カプセル受託事業
1,229
百万円

23.8%

436百万円減
(前年同中間期比)



医薬品カプセルやその他の受託については前年同中間期並に推移しましたが、フレーバーカプセルの受託の落ち込みにより、カプセル受託事業の売上高は1,229百万円と前年同中間期と比べ436百万円の減収となりました。損益面では、効率的な研究開発投資に努めましたが、セグメント損失は51百万円と前年同中間期と比べ367百万円の減益となりました。



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結 会計期間 (平成29年9月30日現在)	前連結 会計年度 (平成29年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	5,596	5,976
固定資産	8,314	8,343
有形固定資産	5,792	5,813
無形固定資産	177	202
投資その他の資産	2,344	2,327
資産合計	13,910	14,320
負債の部		
流動負債	2,619	2,881
固定負債	2,036	2,154
負債合計	4,656	5,035
純資産の部		
株主資本	8,394	8,452
その他の包括利益累計額	859	832
純資産合計	9,254	9,284
負債・純資産合計	13,910	14,320

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	前中間連結会計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
売上高	5,158	5,301
売上原価	2,405	2,590
売上総利益	2,752	2,711
販売費及び一般管理費	2,620	2,593
営業利益	131	117
営業外収益	11	23
営業外費用	10	19
経常利益	131	120
特別損失	30	—
税金等調整前中間純利益	101	120
法人税、住民税及び事業税	7	41
法人税等調整額	△1	△4
中間純利益	95	84
親会社株主に帰属する中間純利益	95	84

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	前中間連結会計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	270	639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117	△138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△388	△317
現金及び現金同等物の増減額	△236	184
現金及び現金同等物の期首残高	2,877	1,586
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,641	1,770

TOPICS

1

**(アンチエイジングの「今」が分かる一大イベント)
アンチエイジングフェア2017 in 台場にて
ブース出展、健康チェックとセミナーを開催**
様々な健康チェックができるブース出展と、岡元あつこさんによるセミナーを実施

当社は、2017年9月21日(木)～24日(日)にフジテレビジョン(東京都港区)にて開催された「アンチエイジングフェア2017 in 台場～アシタ・キレイ・ゲンキ～」に協賛し、ブース出展とセミナーを実施いたしました。



出展ブースでは、どなたでも簡単にできる、糖化年齢測定や体組成などが分かる健康チェックコーナーを設けたほか、当社の機能的表示食品「アスパラメタロック」^{※1}、「ヘルスイド」^{※2}サラシア^{※2}のサンプルングを実施いたしました。またセミナーでは、女優・タレントとして、さらに食育インストラクター、スポーツ栄養アドバイザーとしてもご活躍中の岡元あつこさんをお迎えして、「美♡Body」になるための秘訣をお話していただきました。

- ※1 アスパラメタロックにはローズヒップ由来ティロロサイドが含まれます。ローズヒップ由来ティロロサイドには、高めの体脂肪とBMIを落とす機能があることが報告されています。
- ※2 ヘルスイド、サラシアにはサラシア由来サラシノールが含まれます。サラシア由来サラシノールには糖の吸収をおだやかにし、食後血糖値の上昇をゆるやかにする機能があることが報告されています。

TOPICS

2

**ードイツ・フランクフルトで開催の医薬品業界専門展ー
「CPhI worldwide」にブース出展
～シームレスカプセルの最新技術を紹介～**

当社は、2017年10月24日(火)～26日(木)の3日間、ドイツ・フランクフルトで開催された「CPhI worldwide」へ企業ブースを出展いたしました。

「CPhI worldwide」は、医薬品の研究・開発・製造のための業界専門展示会です。当社は、製造ラインや国内薬価といった医薬品分野の様々な環境を見据えながら、昨年の「CPhI worldwide」で得た案件のさらなる発展と新規開拓を目指し、今年も出展を行いました。

＜森下仁丹ブース出展内容＞

～出展ブースでは、当社の「シームレスカプセル」技術を紹介いたしました～
シームレスカプセル技術は、粉末から液体、生きた微生物まで包むことができ、大腸をはじめ体内の様々な部位での放出制御が可能です。当社では、このシームレスカプセル技術を活かして、国内外企業向けに受託製造ビジネスを展開しています。

TOPICS

3

**サッカー選手を夢見る東南アジアの子供たちを応援！
「U-14 アセアンドリームフットボールトーナメント2016/17」の
優秀選手が当社東京オフィスを訪問**

当社は、アジアのジュニアサッカー大会「U-14 アセアンドリームフットボールトーナメント」にオフィシャルパートナーとして協賛しています。本大会において、アセアンドリームプレーヤー(優秀選手)に選ばれた選手3名が、去る8月16日に当社東京オフィスを訪問しました。

当社は一般社団法人Japan Dream Football Association(通称:JDFA、代表理事:木場昌雄)の趣旨に賛同し、「選手の育成や強化、アジア全体でのサッカーのレベルアップ、選手発掘、国際交流とグローバル人材の育成」を目的にU-14世代を対象に開催されている大会「U-14 アセアンドリームフットボールトーナメント」に第1回大会より協賛を続けております。

2017年3月にタイのバンコクにて開催された第3回大会は、日本やタイ、ベトナム、カンボジアなどの合計24チームで実施されました。その大会の中で最も才能と可能性を感じられた3選手が優秀選手として選出され、去る8月15日から8月23日までの間、日本に滞在しFC東京アカデミーへ練習参加しました。



滞在期間中の、8月16日には、当社東京オフィスを訪問しました。



森下仁丹と東南アジア諸国のつながり

当社は、タイをはじめとした東南アジア諸国に向けて、戦前より積極的に商品を輸出・販売しております。またタイにおいては、仁丹をはじめとした口中清涼剤をドラッグストアやコンビニエンスストアで販売しており、当社商品は今も昔も現地の方々の生活に深く根付いています。そうした日頃のご愛顧に感謝の気持ちを示すため、JDFA及び本大会へのスポンサーシップを通じて、子供たちへのチャンスの提供と夢の実現に寄与したいと考えております。

役員

代表取締役社長	駒 村 純 一	監 査 役	澤 田 徇 己
取締役名誉会長	森 下 美 恵 子	監 査 役	石 原 真 弓
専 務 取 締 役	森 下 雄 司	常 務 執 行 役 員	目 黒 一 夫
取 締 役	上 村 秀 人	常 務 執 行 役 員	森 田 真 司
取 締 役	齋 藤 洋 一	執 行 役 員	表 匡 聡
監査役(常勤)	高 田 真 一	執 行 役 員	笹 野 恭 行

- (注) 1. 取締役のうち齋藤洋一氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役のうち澤田徇己、石原真弓の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

商 号 森下仁丹株式会社 MORISHITA JINTAN CO., LTD.

資 本 金 35億3,740万円

事 業 の 内 容 医薬品、医薬部外品、医療用具、化粧品、食品及び雑貨等の製造販売

事業所及び工場

本 社	大阪市中央区玉造一丁目2番40号	電話 (06) 6761-1131 (代表)
大阪テクノセンター	大阪府枚方市津田山手二丁目11番1号	電話 (072) 800-1040
滋 賀 工 場	滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960番地12	電話 (0749) 48-7370
長 浜 工 場	滋賀県長浜市小野寺町字下寺70番7	電話 (0749) 74-8500
東京オフィス	東京都千代田区神田富山町10番地2 アセンド神田ビル6F	電話 (03) 6206-8138

株主メモ

事業年度末日	3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日 (中間配当を行う場合 毎年9月30日)
定時株主総会	毎年6月
公告の方法	電子公告 (https://www.jintan.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
金融商品取引所	株式会社東京証券取引所 市場第二部
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-094-777

単元株式数の変更と株式併合に関するお知らせ

平成29年10月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施するとともに、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。

株主優待制度の変更に関するお知らせ

単元株式数の変更及び株式併合に伴い、株主優待制度を以下の通り変更いたします。尚、既存の株主様がこれまで受け取られていた株主優待の基準については変動はありません。

<変更前>

- 1,000株以上……7,000円相当の当社グループ商品
- 2,000株以上……10,000円相当の当社グループ商品

<変更後>

- 100株以上……3,500円相当の当社グループ商品
- 200株以上……7,000円相当の当社グループ商品
- 400株以上……10,000円相当の当社グループ商品

※平成30年3月31日現在の株主名簿に記載された単元株以上保有の株主様より対象といたします。

当社ホームページのご案内

当社WEBサイトで各種情報を公開しております。
是非一度ご覧ください。

<https://www.jintan.co.jp>



▲ トップページ



▲ IR情報